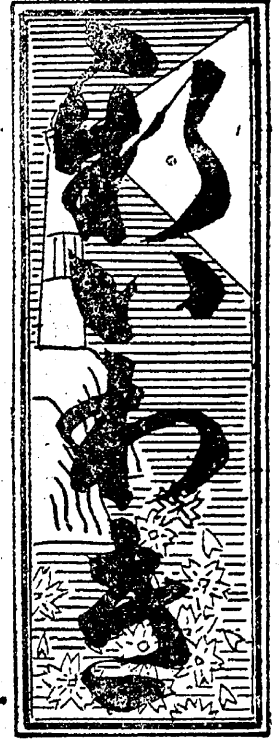


【刊夕日七十月二十】



計上落の多い水道工

設計をニむ町議の眼

技術家としての權威の存在が論難の的となる

町の歳末町會は来る廿日は約一ヶ年を準備過ぎの模様であることは昨に没頭したる技術家として報の如く水道料横領問題の權威の存在が論議の焦點の他に關し又々一と悶着をにらんであらうと云はれてゐるが豫ねて

町議間

に私語され

てゐた水道擴張工事設計粗漏の責が可成の波紋を瀾くものらしく其内容の大體は湖池内の浮動管並に湖水のボックス築造及び各バルブ 包装コンクリートの築造その他技術家の設計として當然見逃し得ないものが脱落して居るのみならず平水道當初布設に於て八千圓を要してゐる今回の擴張鐵管

試験費

並にセメント試験費の如きも計上落となつて居り理事者もこれには今更當惑の體であつて豫備費により之れを補填するが乃至は諸材料購入費の剩餘金に之れを俟つか何れにしても勿論所要費であるが都部會幹事長の後任者として話題によつて

短歌

詩南社 三人の三ツ三ツつ、
「木枯」
病氣得て床にある身の淋しくも今日も一日木枯の吹く

石城政友の幹事長は

結局伊藤淺之助氏が

同派に取り去り得ない
新舊緩和の上にも穩當

石城政友部會では部會幹事なるものは現縣議から之れ長鈴木辰三郎氏が縣支部幹事長に推された後任選衛と同氏の榮進祝賀並に那選出の同派幹事鈴木辰三郎氏、山崎吉平氏の

縣會出

席慰勞會を
若、阿部政右衛門氏など最も呼聲高いが石城の同派に取り去り得ない新舊系の

常習犯

十六日平町に於て捕はる

石城郡好間村の中好間生れ猪狩勝義(ニ)は常習的に猪門の賊であるが十六日午後八時頃鶏二羽を抱えて平町古鍛冶町通りを逃走の途上小手森巡査に現認逮捕目下同署の取調中であるが餘非ある見込である

平局の賀状

特別取扱

平局では新舊舎初年の年賀郵便取扱に近づいたので事務員並に傭人の臨時雇入れを整へ遺憾なき應内設備と相俟つて時期到来に手具整引いて待つてゐるが前記特別扱は愈よ來る二十日から二十九日まで行はれる今年年賀状は不景氣のため餘程減少するもの、如く見る向もあるが一年一度の賀状の交換は相互間に深遠深いものでその素氣なく廢止されそうにも思はれず財界不振だと云つても結局は例年並の取扱高によるものであ

品評會

植田の農産

石城郡植田町では既報の如く十五日まで三日間同町小学校に農産物品評會を催した出品總數米七六、穀五〇、蔬菜一六二、果實二六、副業參考品四八合計三百六十二點で受賞者は下記の如くである

寒空に温かい人情

極貧を恵む米と金

新舊年末に贈つた後は
行商資金に三圓ツ、を

失業苦、生活苦等と暮迫る町現在の極貧者卅世帯此の百鬼夜行の中に温い人情美から組織された平同潤會の活動で極貧救済の同情資金四百四十五圓餘と白米若干を得たことは
給與し 新年末の慰めに充て、更に舊年末に於ては一人平均五十圓の現金を慰み次に小賣商の資金との處置に就て同會幹事の協して野菜その他の行商に充てられたが其の結果平分な金三圓宛を七十口に限石城郡植田町農會主催の水

品評會

稲坪刈之苗代の

稲坪刈之苗代の品評會は、石城郡夏井村の下大越一重作長女鈴木ミドリ(ニ)は十六日午後六時頃自宅に設置しあるラジオのアンテナが風の爲めに打倒され附近の電氣高壓線(三千三百ボルト)に引掛り居りたるに氣付かず其れに觸れて無慘なる感電死を遂げた

俳句

白きを見れば
見れば
朝霜や温かさに井の烟
多代女
霜置く夜は大路小路もいて
霜置く夜は下駄の音も一ときわ
霜置く夜は下駄の音も一ときわ
霜置く夜は下駄の音も一ときわ

資金を

かへる燕

稲坪刈及び苗代品評會は豫ねて同町須藤技術員により審査を終了されてゐたが優長者左記に對して此程褒賞式を舉げた
▲水稲坪刈一等吉田竹千代、布施喜一、▲二等古川慶福、赤津爲之助、赤津島治▲三等小澤忠嘉外四名▲四等楠田松之助外四名
▲苗代一等瀬谷儀佐久▲二等阿部福榮、富岡左折▲三等八平一雄、鈴木鼎鈴▲平次▲四等小澤忠嘉外九名(以上)

十九歳の花を

感電死

十六日午後六時夏井で

のやうに煙りがもう／＼と上がついていかにもあたたかさがうであるあたたかかなのはなくあたたかさうに見える煙りだ云ふので日常見する處であります
下駄の音こゝろに響く霜夜かな 笛聲子
霜置く夜は大路小路もいて
霜置く夜は下駄の音も一ときわ
霜置く夜は下駄の音も一ときわ
霜置く夜は下駄の音も一ときわ



産米の改
良に就て (九)

立米包装の巻

種々雑多なる入れ物に入れ
主へは中味だけ渡せば事
止れりといふ筆跡で矢張り
古味や南京袋を使用するも
の多々ありと云ふを聞く
が之れ等は當地方の一の慣
習なりとして不問に附すれ
ばそれまでの事であるが其
處が大に生産者諸君に向つ
て反省考慮を促して見たい
點である。凡そ現今は商品
として其包装の整はざるも
のはない如何に其内容充實
優秀なる物であつても其包
装不備なるものは商品とし
て價值なきは當然である故
に玄米も其内容充實優良な
りと雖も其包装不完全なる
とは商取引に於て充分なる
價值を發揮すること能はざ
るはまた當然の理である。
然かのみならず生産者とし
て年中手懸にかけて栽培耕
作して穫たる作物を古味や
古南京袋に納めて之れを世
間に出すと云ふ事は恰も我
が子女を嫁婿に古衣を着せ
て遣ると同様の事柄で農家
の本分眞情に缺ける事を悟
らねばならぬ、斯く考へ來
たれば生産者は玄米を新し
き一定の容器に納めて堅固
なる包装を施す事は敢へて
難事にあらずることと思は
れるのである

賣席品良の賣牛様客街

山澤荷入物冬

店服吳関伊伊 (平町)

淋病 梅毒 兒科 外科
院醫原市 (平町)
番四一一話電

スペイン G. H. N 元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
¥ 1.10
御婦人の方には少し水を加へて
召し上るご風味一そう佳良です
(平二) 西村屋薬舗 (電三)

鶴印 最特中製
舖子菓屋鶴大
番九七話電 町平城壱

煙突は 朝日
石綿セメント製
程す晒に露雨
突煙る大く強
経済的で 火災の心配がない
丸金屋商店

堅實なる安價品
薄い初霜おちて 吐く息も朝夕ほの白く 暖い冬物の御用意は
毛糸1オンス 12 錢
小供ジャケツ 30 錢
小供メリヤス 12 錢
大人メリヤス 45 錢
上等ゴツトンシャツ 150 錢
純毛都 1 圓ヨリ
買よき店
モリタヤ洋品店

味噌醬油 正宗 合名會社
鐘詰鯉節
電話 醸造部 二七番 營業部 一〇番

貨品の本位 御進物には 商品切手
平製菓株式会社
電話 三六〇番 平町字小太郎町

◎貸餅は平製菓會社へ
例年の通りお正月の賃餅 御供をお取扱へ致します
本年は不況の折柄でありますから特 に壹升金五錢にて御注文を御引受け 「量目は正確」市内無料配達いたし ます
▼何卒多少に不拘御用命は！
電話 三六〇番 平町字小太郎町

諸毒下シの大妙藥 安流丸
持約山野邊製藥局
平町五丁目三番

と着祝三五七
一は品答贈御暮歲御
子供服 毛シャツ
ワンピース
ワイシャツ
ネクタイ
箱入タオル
化粧石鹸
半打三十錢
カクニ石鹸
三ヶ三十錢
ヤルツ
○四一話電 目丁四町平

玉屋洋品店
平町田町通電話六五六番

サロンの献立
平町、電話五一三番
院長醫學士高久忠
外科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科